

顔砂（かおすな）

HOMEWORKS 2025で展示する作品

作品を見る



<https://novogrammer.github.io/face-sandify/>

ステートメント

「顔砂」は、セルオートマトンによる砂粒の流動で顔の記録を生成し、消滅と再生を繰り返すインタラクティブ作品である。情報が物質化し、観客の存在が砂面に刻まれては消える過程を通じ、記憶・個人・社会の輪郭を曖昧に溶かしていく。砂上の模様の変化は、データ社会における記録と忘却の在りようを映し出す。

作品概要

Webカメラで取得した映像を砂粒のシミュレーションに変換し、崩壊と再構成を繰り返す様子を可視化するインタラクティブ作品。砂粒はセルオートマトンとして定義され、粒子の流動をthree.jsのTSL機能で実装したWebGPUベースのGPGPU処理によりリアルタイムで描画する。

GitHub

<https://github.com/novogrammer/face-sandify>